

## 2019 国際教養科 NEWS 8月

### 獨協大学 英語プレゼンコンテスト 2-7藤本悠汰君、雙松花帆さん 初の2名全国大会出場



藤本悠汰君



雙松花帆さん

実用英語検定1級を取得した3年6組三浦あいかさんに続き、本年度は、上記のコンテストで、本校からは初となる2名の全国大会出場が決まりました。全国から10名のみのファイナリストが選出されますが、栄誉ある2名となったのは、藤本悠汰君と雙松花帆さんです。定期試験、学校行事、班活動など忙しい合間を縫って、準備を行い、努力を重ねていったことが、この快挙を生みました。両名は、10月6日に行われる全国大会に出場します。全国優勝を目指して頑張る両名に対して、今後2ヶ月の奮闘を応援します。

<第7回獨協大学全国高校生英語プレゼンテーションコンテストに向けての取り組み>

2年7組国際教養科のActive Englishの授業では、5月から6月にかけて、毎年恒例となっている、獨協大学主催の「高校生英語プレゼンテーションコンテスト」の取り組みを行いました。これは、与えられた3つのテーマから一つ選び、それに関連づけた内容で文章とパワーポイントを作成し、プレゼンテーションを行うというものです。今年のテーマは(1) Being "Japanese" (2) Walls and Bridges (3) Your Trash, My Treasureの3つで、これらのテーマから何を連想し、どう具体的な問題や主張に結びつけるかが大事なポイントとなります。平和問題、環境問題、南北問題、人権問題など世界や日本で話題となっている問題が多く登場し、データに基づく分析や解決策の提案など、各自熱心にリサーチしたあとがうかがえ、大変立派な発表ができました。授業内で全員が発表し、6月末に、全員、音声入りCDとパワポスライドのプリントを大学に送りました。



## 中学生体験入学 お手伝い (7/29)

7月29日(月)、中学生の体験入学が行われ、今年も国際教養科の生徒たちがお手伝いをしました。まず、2年国際教養科の生徒が4名、全体会でパワーポイントを使って国際教養科紹介のプレゼンを英語で行い、体験授業の終了後に1, 2年の国際教養科の生徒計16名が、4人ずつのグループに分かれ、各教室に出向き、国際教養科の説明をしながら中学生と交流会を持ちました。



国際教養科紹介のプレゼン 下はクラスにての説明



クラスでの説明後も、中学生からの様々な質問に答えていました。  
多くの中学生が国際教養科に興味をもってもらい、今後の私たちの活躍を応援していただきたいと思っています。